

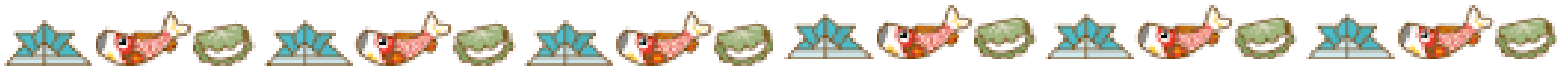


THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
THE Y'S MEN'S CLUB OF GOTEMBA
 CHARTERED 1986.4.7

2026.5
 No.477

第1例会：毎月第2木曜日18：30～ 第2例会：毎月第4木曜日18：30～ 会場：YMCA東山荘 TEL：0550-83-1133/FAX:0550-83-1138
 〒412-0024静岡県御殿場市東山1052(公財)日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘 URL <http://www.ymcajapan.org/tozanso/>
 OFFICE:YMCA TOZANSO 1052 Higashiyama Gotemba Japan 412-0024 E-MAIL:tozanso@ymcajapan.org

会長：前原 末子 書記：大割 克美 会計：内海 昭美 監事：杉山 將己



国際会長主題 “Faith, Love, Action” 「信念、愛、行動」
 アジア地域会長主題 “Act now with faith and love!” 「信念と愛を持って行動しよう！」
 東日本区理事主題 「ワイズのらしさ再発見」
 富士山部部長主題 「参加して生き生き学ぶ我が奉仕」
 御殿場クラブ会長主題 「注「和顔愛語の心でクラブ活動と奉仕を」
 御殿場クラブ活動方針

1. 東山荘と共に地域奉仕活動を行う。
2. 会員相互の親睦を図り、信頼関係の構築をなす。
3. 健全なる青少年の為に、YMCAと共に力を注ぐ。
4. DBCを始めとする他クラブとの交流を促進する。
5. EMC増強によるメンバーとクラブの強化を目指す。



2026年5月例会プログラム

司会 岩田郁代Y's

1. 開会の言葉 岩田郁代Y's
2. 開会点鐘 会長
3. ワイズソング・ワイズの信条 一同
4. 会長挨拶 会長
5. ゲスト・ビジター紹介 会長
6. 聖句について 森田義彦Y's
7. 誕生日・結婚祝い 各自
8. スマイル・YMCA基金報告 内海昭美Y's
9. 食前感謝 佐野恵美Y's
10. 食事
11. 卓話紹介 会長
12. 卓話 山口和彦Y's
13. 閉会 会長

《今月の聖句》
 主はノアに言われた。
 「さあ、あなたとあなたの家族は皆、箱舟に入りなさい。
 この世代の中であなただけはわたしに従う人だと、
 わたしは認めている。」（創世記7章1節）

災害が多い日本、最近は大雨による被害も続出している。
 ノアの箱舟の話は多くの方が知る話だが聖書に記されている
 ことを意外と知らない人が多い。神は清い動物7つがいと
 清くない動物1つがいを選び箱舟に乗せるようにした。
 清い動物とそうでない動物の違いはどのような点であったか。
 現代にノアの箱舟が在ったらどのような人が乗れるのか。



5月結婚記念日おめでとうございます！

自己申告

5月お誕生日おめでとうございます！

パートナー
 5/6 森田 公子Y's



【4月例会報告】

在籍数	14名	メネット	0名	スマイル報告	9,000
出席者	10名	コメント	0名	スマイル累計	811,726
メーキャップ	名	ゲスト	0名	YMCA基金	1,433
出席率	71%	ビジター	0名	YMCA累計	269,713
修正出席率	%	出席者		BF活動切手	
		合計	10名		

通常、第一例会は毎月第2週木曜日18時30分より開催しておりますが、今回はボランティア活動の一環として、4月12日（日）10時より東山荘周辺のごみ拾いを実施いたしました。当日は前原末子会長を含め8名が東山荘駐車場に集合し、2人1組となって以下の4コースに分かれて活動を行いました。

①東山湖周辺② 近隣住宅地周辺③ 国道138号（箱根方面）④ 秩父宮記念公園方面

活動の中で、メンバーから「年々ごみの量が減少している」との意見が挙がりました。この背景には、地域住民や訪問者の環境意識の向上により、ごみのポイ捨てが減少していることや、表示・声かけなどによるマナー啓発活動の効果が長期的に現れていることが考えられます。

また、これまでのY'sメンバーによる継続的な清掃活動の積み重ねにより、美化の取り組みが地域に定着してきた成果とも言えるでしょう。ごみの減少は本活動の大きな成果の一つであり、今後も継続していくことの重要性を改めて確認する機会となりました。

ごみ拾い終了後には、勝間田和彦Y'sおよび川上秀範Y'sの2名が合流し、出席者は計10名となりました。その後、月例プログラムを実施し、昼食には東山荘名物のカレーライスを囲み、和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。

なお、4月に誕生日を迎えられたメンバーは以下の通りです。

- ・勝間田和彦Y's（4月6日）
- ・佐野恵美Y's（4月11日）

誠にありがとうございます。今後も健康に留意され、引き続き共に活動に取り組んでまいりましょう。

最後に、内海照美Y'sよりスマイル・YMCA基金の報告が行われ、前原末子会長の閉会の言葉をもって本例会は終了いたしました。



ブリテン原稿

大割 克美



5月は新緑がまぶしく、自然の息吹を身近に感じられる心地よい季節となりました。やわらかな日差しの中で過ごす時間は、日常の慌ただしさを少し忘れさせ、心にゆとりをもたらしてくれます。このような時期だからこそ、自分自身の歩みや家族との関わりについて、静かに見つめ直す良い機会ではないでしょうか。

近年、「相続」という言葉を周りからも耳にする機会が増え、以前よりも身近なテーマとして考えられるようになりました。財産の引き継ぎにとどまらず、自分の思いや家族への願いをどのように伝えるかという点も、大切な意味を持っています。

社会のあり方や価値観が変化する中でも、人と人との関係性や思いやりの心は変わることのない大切な要素です。日々の小さな気配りや行動が信頼を育み、それがやがて周囲へと広がっていきます。家族との対話を重ねることも、安心できる未来への大切な一歩だと感じています。

また、「奉仕」や「友情」といった精神も、こうした日常の中に自然と息づいています。身近な人を思いやり、支え合うことが、豊かな関係づくりへとつながっていくのではないのでしょうか。

この爽やかな季節の中で、今できることを丁寧に積み重ねながら、自分や家族のこれからについて考える時間を大切にしていきたいものです。日々の積み重ねが、安心と信頼に満ちた未来へとつながっていくことを願っています。

私自身も、この機会に遺言書を作成する予定で準備を進めています。難しく考えがちなことですが、少しずつ整理していくことで、自分の考えを見つめ直す良いきっかけにもなっています。